

Telework seminar

テレワーク・セミナー 開催のお知らせ

主催：厚生労働省

〈趣旨・目的〉

テレワークは、ICTを活用し、時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方です。テレワークによる働き方によって、育児・介護と仕事の両立や、企業の生産性向上などが実現する可能性があります。本セミナーでは、テレワークを導入するに当たって、必要な労務管理、ICTにおける留意点、テレワークの活用方法、導入企業の事例等を説明します。

本セミナーはオンラインでの開催となります

参加申し込みいただいた方には、オンラインでのセミナーへの参加方法を後日メールにてお知らせします。参加ご希望の方は、輝くテレワーク賞Webサイトよりお申込みください。

開催日 2022年 8月26日(金)

時間 13:00～16:00 オンライン接続可能時間は12:50より
引き続き16:00より個別相談会

定員 200名(先着順) 参加料 無料

ご希望の方へ差し上げます！
セミナー後のアンケートで資料希望と答えください。



「テレワークではじめる働き方改革」
「テレワークセキュリティガイドライン」など

● 講演者のご紹介 ●



テレワーク導入事例の紹介

一般社団法人日本テレワーク協会 事務局長 村田瑞枝

1991年日本電信電話株式会社に入社。NTTグループでインターネットに関するコンサルティングや調査、ホームページの企画・制作に携わり、WEBマーケティングを専門としている。中小企業診断士、ファイナンシャルプランニング技能士1級、ロングステイアドバイザー。



テレワーク実施時の労務管理上の留意点

社会保険労務士法人NSR
法人代表 特定社会保険労務士 中島康之 氏

(一社)日本テレワーク協会アドバイザー。大阪府社会保険労務士会副会長。令和2年度厚生労働省事業「大阪テレワーク相談センター」受託運営。「テレワークモデル就業規則(厚生労働省)」「テレワーク導入・実践ガイド(第一法規)」他労務管理に関する執筆・講演多数。



テレワーク導入企業の体験談1

株式会社日本エイジェント 常務取締役 樋口孝幸 氏

愛媛県松山市の不動産会社に勤務し、様々な企画・立案などを行う。不動産の無人店舗「スタッフレスショップ」や非対面営業専門「サテライトリーディングチーム」が業界内で大きな話題になる。経済産業省主催「中小企業IT経営力大賞」の優秀賞を受賞。



ICT面における留意点

ダブルインフィニティ株式会社
代表取締役副社長 齋藤博美 氏

テレワークマネージャーとしてデジタル化推進支援を進める一方でデジタル人材育成にも従事。現役のシステムエンジニアでもある。マイクロソフト教育インベーター、IPAセキュリティプレゼンター、総務省「ICT地域活性化大賞2020」山形県推薦事業者。



テレワーク導入企業の体験談2

株式会社WORK SMILE LABO 代表取締役 石井聖博 氏

岡山市出身。大学卒業後、キャンマーケティングジャパン株式会社を経て、2015年から家業である老舗事務機屋の4代目として現職につく。50名以下の中小企業へより良い働き方を提供する企業となるべく、まずは自社の働き方改革へ着手し、テレワークやICTを活用した多様な働き方改革に常に挑戦している。本社をライブオフィス化し、実際に働いている姿を見て体験頂ける「ワクスマ」に力をいれている。

お申込みは下記のWEBサイトまたは、QRコードよりお願いします。

<https://kagayakutelework.jp/seminar/2022/0826.html>

※お申込みは原則WEBサイトからのお申込みとさせていただきます。



● テレワーク・セミナー プログラム ●

12:50	オンライン接続可能開始時間
13:00 ~ 13:30	<p>【講演】テレワーク導入企業の体験談1 ピンチをチャンスに変えた非対面営業 株式会社日本エイジェント 常務取締役 樋口孝幸 氏</p> <p>緊急事態宣言が出され店舗が臨時休業に。テレワークでも営業を続けるためにはどうすればいいのかと、苦しいに立ち上げた非対面営業専門「サテライトリーシングチーム」が業界でも話題になる成果を生み出しました。</p>
13:30 ~ 14:00	<p>【講演】テレワーク導入企業の体験談2 テレワークが切り開く、会社の未来。 株式会社WORK SMILE LABO 代表取締役 石井聖博 氏</p> <p>テレワークをコロナ対策の手段として一過性のものにしてはならない。生産性を向上させる手段として活用することが中小企業の活路を切り開く。28名規模の地方の中小企業がどのように活用しているか、実例をご紹介します。</p>
14:00 ~ 14:30	<p>【講演】ICT面における留意点 情報戦略としてのテレワークインフラ構築 ダブルインフィニティ株式会社 代表取締役副社長 齋藤博美 氏</p> <p>テレワーク導入で失敗しないためのシステム導入の考え方や、テレワークを導入する企業が留意すべきICTシステムの運用方法、セキュリティ対策のポイントを解説いたします。</p>
14:30 ~ 14:40	休憩
14:40 ~ 15:30	<p>【講演】テレワーク実施時の労務管理上の留意点 テレワークガイドラインと労働時間法制のポイント解説 社会保険労務士法人NSR 法人代表 特定社会保険労務士 中島康之 氏</p> <p>フレックスタイム制、みなし労働時間制の考え方、テレワーク中の移動時間・休憩時間・中抜け時間など、テレワークにおける労働時間法制を中心に解説します。</p>
15:30 ~ 15:50	<p>【講演】テレワーク導入事例の紹介 一般社団法人日本テレワーク協会 事務局長 村田瑞枝</p> <p>テレワークの全体的な動向を踏まえ、テレワークで変わった大企業の当たり前や地方創生テレワークに取り組む先進的な中小企業の事例、多様な就業スタイルと留意点についてご紹介します。</p>
16:00 ~ 17:00	【個別相談会】※(事前に相談内容を登録した方)

※個別相談会の内容についてはセミナー申込みのWEBサイトをご参照ください。

● テレワークセミナー 開催日・スケジュール ●

プログラム	1回目 6月28日(火)	2回目 7月13日(水)	3回目 7月28日(木)	4回目 8月26日(金)	5回目 9月13日(火)
テレワーク実施時の労務管理上の留意点	13:00 ~ 13:50	15:00 ~ 15:50	14:30 ~ 15:20	14:40 ~ 15:30	13:00 ~ 13:50
ICT面における留意点	13:50 ~ 14:20	13:00 ~ 13:30	15:20 ~ 15:50	14:00 ~ 14:30	13:50 ~ 14:20
テレワーク導入事例の紹介	14:30 ~ 14:50	13:30 ~ 13:50	13:00 ~ 13:20	15:30 ~ 15:50	14:30 ~ 14:50
テレワーク導入企業の体験談1	14:50 ~ 15:20	13:50 ~ 14:20	13:20 ~ 13:50	13:00 ~ 13:30	14:50 ~ 15:20
テレワーク導入企業の体験談2	15:20 ~ 15:50	14:30 ~ 15:00	13:50 ~ 14:20	13:30 ~ 14:00	15:20 ~ 15:50
個別相談会	16:00 ~ 17:00	16:00 ~ 17:00	16:00 ~ 17:00	16:00 ~ 17:00	16:00 ~ 17:00

プログラム	6回目 10月7日(金)	7回目 10月20日(木)	8回目 11月7日(月)	9回目 11月16日(水)	10回目 11月25日(金)
テレワーク実施時の労務管理上の留意点	15:00 ~ 15:50	14:30 ~ 15:20	14:40 ~ 15:30	13:00 ~ 13:50	15:00 ~ 15:50
ICT面における留意点	13:00 ~ 13:30	15:20 ~ 15:50	14:00 ~ 14:30	13:50 ~ 14:20	13:00 ~ 13:30
テレワーク導入事例の紹介	13:30 ~ 13:50	13:00 ~ 13:20	15:30 ~ 15:50	14:30 ~ 14:50	13:30 ~ 13:50
テレワーク導入企業の体験談1	13:50 ~ 14:20	13:20 ~ 13:50	13:00 ~ 13:30	14:50 ~ 15:20	13:50 ~ 14:20
テレワーク導入企業の体験談2	14:30 ~ 15:00	13:50 ~ 14:20	13:30 ~ 14:00	15:20 ~ 15:50	14:30 ~ 15:00
個別相談会	16:00 ~ 17:00	16:00 ~ 17:00	16:00 ~ 17:00	16:00 ~ 17:00	16:00 ~ 17:00

【お問い合わせ】

一般社団法人 日本テレワーク協会 (担当：若生・野村)

TEL : 03-5577-4572 (受付:9時~17時 土・日、国民の祝日を除く) E-mail:seminar@japan-telework.or.jp

【主催】厚生労働省 【受託】一般社団法人日本テレワーク協会

一般社団法人日本テレワーク協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は弊会の「個人情報保護方針」をご覧ください。今回、応募者より提供いただきました個人情報は、適正に管理することといたします。個人情報は、本表彰事業に係る受付・確認および連絡、審査ならびに表彰を実施するために必要な範囲で利用することとし、目的外には流用いたしません。